



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月4日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
コード番号 8059 URL <https://www.djk.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 船渡 雄司
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 田端 裕也 (TEL) 03-6370-8697
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	160,272	△0.3	10,863	9.1	11,579	13.3	8,323	14.7
2025年3月期第3四半期	160,776	36.9	9,959	120.6	10,223	114.6	7,256	69.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 11,039百万円(55.7%) 2025年3月期第3四半期 7,088百万円(0.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	260.77	260.10
2025年3月期第3四半期	228.72	227.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	172,977	87,701	50.6
2025年3月期	171,373	79,852	46.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 87,505百万円 2025年3月期 79,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	41.00	—	51.00	92.00
2026年3月期	—	51.00	—		
2026年3月期(予想)				71.00	122.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 43円00銭 特別配当 8円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	1.5	13,200	0.7	13,500	△0.7	9,600	8.6	300.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	32,759,200株	2025年3月期	32,759,200株
2026年3月期3Q	827,678株	2025年3月期	876,844株
2026年3月期3Q	31,917,633株	2025年3月期3Q	31,727,324株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の関税政策の影響が一部で見られたものの、堅調なAI関連需要による下支えや、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調となりました。しかしながら、米国の関税政策への警戒感が引き続き残っていることに加え、日中関係における緊張の高まりによる経済への影響、海外景気減速への懸念、地政学リスクの高まりなどから、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、医療関連機器製造装置やエアライン向けの航空機地上支援機材の売上が大幅に増加したものの、国内外向けのリチウムイオン電池製造設備等の売上が減少したため、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べて5億4百万円減少の1,602億72百万円（前年同期比0.3%減）となりました。一方、粗利率の改善が進み、販売費及び一般管理費の増加を吸収した結果、営業利益は9億3百万円増加の108億63百万円（前年同期比9.1%増）、経常利益は13億55百万円増加の115億79百万円（前年同期比13.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億66百万円増加の83億23百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

国内向けの各種プラント用設備の売上が増加したため、売上高は10億60百万円増加の164億57百万円（前年同期比6.9%増）となり、セグメント利益（営業利益）は1億99百万円増加の13億94百万円（前年同期比16.6%増）となりました。

エネルギーソリューションズ事業

国内外向けのリチウムイオン電池製造設備等の売上が減少したため、売上高は66億66百万円減少の344億2百万円（前年同期比16.2%減）となりましたが、粗利率の改善により、セグメント利益（営業利益）は36百万円増加の25億40百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

産業機械事業

プラスチック製品・食品関連業界向けの成形機、塗装関連設備及び周辺機器等の売上は堅調に推移したものの、前期に売上を計上した大口案件の反動もあり、売上高は11億50百万円減少の197億16百万円（前年同期比5.5%減）となり、セグメント利益（営業利益）は2億92百万円減少の4億11百万円（前年同期比41.6%減）となりました。

エレクトロニクス事業

IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の売上が減少したため、売上高は25億31百万円減少の357億31百万円（前年同期比6.6%減）となりましたが、販売費及び一般管理費の減少により、セグメント利益（営業利益）は52百万円増加の21億15百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

自動車事業

自動車関連業界向けの自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の売上が増加したため、売上高は13億31百万円増加の306億35百万円（前年同期比4.5%増）となり、セグメント利益（営業利益）は7億94百万円増加の21億27百万円（前年同期比59.6%増）となりました。

ヘルスケア事業

医療関連機器製造装置、錠剤印刷検査装置やパッケージング用機器・装置等の売上が大幅に増加したため、売上高は47億35百万円増加の156億6百万円（前年同期比43.6%増）となり、セグメント利益（営業利益）は5億77百万円増加の15億90百万円（前年同期比57.0%増）となりました。

航空・インフラ事業

エアライン向けの航空機地上支援機材及び空港施設関連機器等の売上が大幅に増加したため、売上高は27億30百万円増加の76億71百万円（前年同期比55.3%増）となり、セグメント利益（営業利益）は3億43百万円増加の7億51百万円（前年同期比84.0増）となりました。

（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、16億4百万円増加の1,729億77百万円となりました。これは主に、前渡金の減少があったものの、現金及び預金や投資有価証券の増加があったことによるものであります。

負債合計は、62億45百万円減少の852億76百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加があったものの、前受金や引当金の減少があったことによるものであります。

純資産合計は、78億49百万円増加の877億1百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益83億23百万円の計上があったことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、147億35百万円増加し、486億17百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前受金の減少等があったものの、税金等調整前四半期純利益の計上や売上債権及び契約資産の減少等があったことにより、146億53百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入等があったものの、投資有価証券の取得による支出等があったことにより、5億42百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等があったものの、短期借入金の増加があったことにより5億73百万円の収入となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年11月6日に公表した内容に変更はありません。

今後、業績予想等に修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,960	50,473
受取手形、売掛金及び契約資産	37,631	33,663
電子記録債権	14,048	9,348
商品及び製品	22,216	23,891
仕掛品	1,716	2,219
原材料及び貯蔵品	881	827
前渡金	26,950	20,921
その他	10,640	6,664
貸倒引当金	△105	△112
流動資産合計	149,940	147,897
固定資産		
有形固定資産	3,343	3,392
無形固定資産	2,087	2,064
投資その他の資産		
投資有価証券	12,709	16,260
退職給付に係る資産	1,232	1,479
繰延税金資産	672	573
その他	1,547	1,469
貸倒引当金	△158	△159
投資その他の資産合計	16,002	19,623
固定資産合計	21,433	25,080
資産合計	171,373	172,977
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,977	32,311
短期借入金	2,220	6,330
未払法人税等	1,917	1,396
前受金	36,565	32,471
引当金	2,664	1,318
その他	12,432	6,082
流動負債合計	87,777	79,910
固定負債		
繰延税金負債	2,523	4,064
引当金	32	29
退職給付に係る負債	562	569
その他	625	702
固定負債合計	3,743	5,365
負債合計	91,521	85,276

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,787	3,820
利益剰余金	62,792	67,860
自己株式	△858	△807
株主資本合計	70,826	75,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,854	5,760
繰延ヘッジ損益	564	922
為替換算調整勘定	4,268	4,550
退職給付に係る調整累計額	172	293
その他の包括利益累計額合計	8,860	11,527
新株予約権	78	59
非支配株主持分	86	136
純資産合計	79,852	87,701
負債純資産合計	171,373	172,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	160,776	160,272
売上原価	133,183	131,129
売上総利益	27,593	29,142
販売費及び一般管理費	17,634	18,279
営業利益	9,959	10,863
営業外収益		
受取利息	97	101
受取配当金	596	368
仕入割引	112	146
持分法による投資利益	—	142
その他	169	263
営業外収益合計	975	1,023
営業外費用		
支払利息	32	24
持分法による投資損失	12	—
支払手数料	84	80
為替差損	531	120
その他	50	82
営業外費用合計	711	307
経常利益	10,223	11,579
特別利益		
投資有価証券売却益	186	458
特別利益合計	186	458
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	10,410	12,037
法人税、住民税及び事業税	2,675	3,129
法人税等調整額	446	549
法人税等合計	3,121	3,678
四半期純利益	7,288	8,358
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,256	8,323

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	7,288	8,358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△496	1,905
繰延ヘッジ損益	△252	358
為替換算調整勘定	568	296
退職給付に係る調整額	△20	120
その他の包括利益合計	△200	2,680
四半期包括利益	7,088	11,039
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,049	10,989
非支配株主に係る四半期包括利益	39	50

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	
当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	12,037
減価償却費	857
株式報酬費用	131
のれん償却額	84
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6
引当金の増減額 (△は減少)	△1,348
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△246
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6
受取利息及び受取配当金	△470
支払利息	24
持分法による投資損益 (△は益)	△142
投資有価証券売却損益 (△は益)	△458
匿名組合投資損益 (△は益)	27
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	8,757
前渡金の増減額 (△は増加)	6,445
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,162
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	4,718
仕入債務の増減額 (△は減少)	312
前受金の増減額 (△は減少)	△4,525
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△6,329
その他	466
小計	18,192
利息及び配当金の受取額	490
利息の支払額	△25
法人税等の支払額	△4,003
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,653
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の純増減額 (△は増加)	310
有形固定資産の取得による支出	△293
有形固定資産の売却による収入	4
無形固定資産の取得による支出	△447
投資有価証券の取得による支出	△627
投資有価証券の売却による収入	527
貸付けによる支出	△10
貸付金の回収による収入	3
その他	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△542
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,200
長期借入金の返済による支出	△90
自己株式の取得による支出	△0
配当金の支払額	△3,253
その他	△281
財務活動によるキャッシュ・フロー	573
現金及び現金同等物に係る換算差額	50
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	14,735
現金及び現金同等物の期首残高	33,882
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,617

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							
	プラント・エネルギー事業	エナジーソリューションズ事業	産業機械事業	エレクトロニクス事業	自動車事業	ヘルスケア事業	航空・インフラ事業	計
売上高								
外部顧客への売上高	15,396	41,069	20,866	38,262	29,303	10,871	4,940	160,711
セグメント間の内部売上高又は振替高	208	27	676	201	131	1	—	1,246
計	15,604	41,096	21,543	38,464	29,435	10,873	4,940	161,958
セグメント利益又は損失(△)	1,195	2,503	704	2,062	1,333	1,013	408	9,220

	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高				
外部顧客への売上高	65	160,776	—	160,776
セグメント間の内部売上高又は振替高	12	1,259	△1,259	—
計	78	162,036	△1,259	160,776
セグメント利益又は損失(△)	△18	9,201	757	9,959

注 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額757百万円には、セグメント間取引消去652百万円、棚卸資産の調整額184百万円及びその他の調整額△79百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	プラント・エネルギー事業	エナジーソリューションズ事業	産業機械事業	エレクトロニクス事業	自動車事業	ヘルスケア事業	航空・インフラ事業	計
売上高								
外部顧客への売上高	16,457	34,402	19,716	35,731	30,635	15,606	7,671	160,221
セグメント間の内部売上高又は振替高	249	82	163	1,552	56	0	—	2,104
計	16,706	34,484	19,880	37,284	30,692	15,606	7,671	162,326
セグメント利益又は損失(△)	1,394	2,540	411	2,115	2,127	1,590	751	10,931

	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高				
外部顧客への売上高	50	160,272	—	160,272
セグメント間の内部売上高又は振替高	46	2,151	△2,151	—
計	97	162,423	△2,151	160,272
セグメント利益又は損失(△)	44	10,975	△112	10,863

注 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△112百万円には、セグメント間取引消去△136百万円、棚卸資産の調整額6百万円及びその他の調整額17百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

前第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	855百万円
のれん償却額	84百万円